

令和3年度 必読書・推薦図書リスト

コロナ禍の今、生きるをテーマに各分野から選びました。ほとんどの生徒が進学する本校ですが、生きる知恵をつけてほしいと選定しました。

書名	作者名	出版社	概要
ポストコロナ期を生きるきみたちへ	内田樹	晶文社	今、世界を生きる中高生たちに向けて、5つの世代、20名の識者が「生き延びるための知恵」の数々を伝える。
自由への手紙オーダー・タン	オーダー・タン	講談社	台湾の最年少デジタル大臣が、日本の若き世代に向け、新しい社会をつくるための17通の手紙を綴る。
ボランティアをやりたい!	さだまさし	岩波書店	誰かの役に立ちたい! 全国でボランティアを行っている高校生達のアイデアに満ちた活動を紹介。
津波の霊たち	リチャード・ロイド・パーリー	早川書房	2011年の東日本大震災における津波被災に焦点をあて、巨大災害が人々の心に与えたトラウマと余波に外国人ジャーナリストが迫る。
「はたらく細胞」ウイルスの教科書	清水茜	講談社	体内細胞擬人化マンガ「はたらく細胞」がウイルスの基礎知識を解説。
地球に住めなくなる日	デイビッド・ウォレス・ウェルズ	NHK出版	気候変動により生活はどう変わるのか?近い将来に訪れる衝撃の世界をリアルにあぶりだす、話題騒然の警告の書。
猫と一緒に生き残る防災BOOK	猫びより編集部	日東書院本社	地震、火災、水害、あらゆる危機に備える!猫と一緒に生き残るための災害サバイバル術。
犬と一緒に生き残る防災BOOK	犬防災編集部	日東書院本社	ペットと共に生き延びる、犬編。
超訳人間失格	齋藤孝	アスコム	文豪と言われる人の作品の中でも、常に人気のある『人間失格』。その普遍性をクリアにし、現代に引きつけながら読み直す。いまを生きるヒント。
J R 上野駅公園口	柳美里	河出書房新社	東京オリンピックの前年、出稼ぎのため上野駅に降り立った男の壮絶な生涯を通じ柳美里が描く、居場所を失くしたすべての人へ贈る物語。
浅田家!	中野量太	徳間書店	写真家の政志は、ある家族のかたちに出会い、自分の写真に迷いを感じはじめる。そんなとき東日本大震災が起こり…。「家族」を撮り続けた写真家と彼を支えた「家族」の感動実話。